



## 平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月12日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2791 URL http://www.e-dkt.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100  
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績（平成28年6月1日～平成28年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	75,725	8.2	2,877	15.7	2,930	16.9	1,746	13.5
28年5月期第2四半期	69,956	7.3	2,485	2.8	2,507	2.8	1,539	14.5

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 1,730百万円 (10.1%) 28年5月期第2四半期 1,571百万円 (16.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	124.35	124.21
28年5月期第2四半期	109.79	109.61

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	52,009	28,678	55.0
28年5月期	50,265	27,244	54.0

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 28,606百万円 28年5月期 27,167百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年5月期	—	0.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年5月期の連結業績予想（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,840	5.3	6,061	6.7	6,125	6.8	3,537	4.7	251.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成29年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、平成28年12月までに新株予約権が行使されており、これに伴う普通株式の増加20,500株を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期2Q	14,445,900株	28年5月期	14,425,400株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	389,432株	28年5月期	389,415株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期2Q	14,047,735株	28年5月期2Q	14,023,885株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による大規模な経済政策や金融緩和政策により、企業業績の回復や設備投資の増加など、緩やかな景気回復が見られました。一方で、英国のEU離脱問題などによる世界経済の下振れリスクや、米国大統領選挙後による急激な円安傾向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、円安による原材料価格の値上げや慢性的な人材不足、さらに業種・業態を超えた価格競争の激化により厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループでは食の安心・安全を確保するための品質・鮮度管理の徹底、更なるお客様への価格訴求として『大幅値下宣言』を唱えた販売戦略を実践してまいりました。成長戦略として、岡山県に1店舗、滋賀県に1店舗、兵庫県に1店舗、大阪府に1店舗の計4店舗を新規に出店いたしました。また、既存店舗の活性化を図るため、生鮮売場を強化した店舗改装を8店舗において実施いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は757億2千5百万円（前年同期比8.2%増）、経常利益は29億3千万円（前年同期比16.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億4千6百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、130億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億3千2百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、商品及び製品の増加（40億4千5百万円から45億8千3百万円へ5億3千7百万円増加）などに対し、現金及び預金の減少（61億1千5百万円から47億1千2百万円へ14億3百万円減少）などによるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、389億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億7千6百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の増加（283億4千7百万円から305億9千5百万円へ22億4千7百万円増加）と投資その他の資産の増加（79億2千7百万円から81億6千1百万円へ2億3千4百万円増加）などによるものであります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、178億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1千2百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の減少（97億2千2百万円から94億3千6百万円へ2億8千5百万円減少）に対し、短期借入金の増加（16億円から18億8千2百万円へ2億8千2百万円増加）とその他の流動負債の増加（43億2千9百万円から48億4百万円へ4億7千5百万円増加）などによるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、55億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少（24億5千1百万円から22億2千3百万円へ2億2千8百万円減少）などによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、286億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億3千3百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（241億2百万円から254億9千8百万円へ13億9千6百万円増加）などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに平成28年7月14日公表の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,115	4,712
受取手形及び売掛金	88	110
商品及び製品	4,045	4,583
原材料及び貯蔵品	469	389
仕掛品	—	210
その他	3,055	3,037
貸倒引当金	△0	△2
流動資産合計	13,774	13,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,814	18,827
土地	5,736	5,833
その他（純額）	4,796	5,933
有形固定資産合計	28,347	30,595
無形固定資産	216	210
投資その他の資産		
建設協力金	1,542	1,651
差入保証金	3,295	3,366
その他	3,146	3,200
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	7,927	8,161
固定資産合計	36,491	38,967
資産合計	50,265	52,009

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,722	9,436
短期借入金	1,600	1,882
未払法人税等	1,357	1,371
賞与引当金	307	333
その他	4,329	4,804
流動負債合計	17,316	17,829
固定負債		
長期借入金	2,451	2,223
退職給付に係る負債	10	16
資産除去債務	1,518	1,566
その他	1,722	1,694
固定負債合計	5,704	5,501
負債合計	23,021	23,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,586	1,617
資本剰余金	1,747	1,779
利益剰余金	24,102	25,498
自己株式	△313	△313
株主資本合計	27,123	28,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	23
その他の包括利益累計額合計	43	23
新株予約権	20	11
非支配株主持分	56	60
純資産合計	27,244	28,678
負債純資産合計	50,265	52,009

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	69,956	75,725
売上原価	53,988	57,919
売上総利益	15,968	17,806
販売費及び一般管理費	13,482	14,929
営業利益	2,485	2,877
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	1	4
受取賃貸料	0	14
その他	21	31
営業外収益合計	37	65
営業外費用		
支払利息	14	11
その他	0	0
営業外費用合計	14	11
経常利益	2,507	2,930
特別利益		
負ののれん発生益	67	—
特別利益合計	67	—
税金等調整前四半期純利益	2,575	2,930
法人税、住民税及び事業税	1,020	1,259
法人税等調整額	10	△79
法人税等合計	1,031	1,180
四半期純利益	1,543	1,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,539	1,746



（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日）
四半期純利益	1,543	1,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	△19
その他の包括利益合計	28	△19
四半期包括利益	1,571	1,730
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,568	1,726
非支配株主に係る四半期包括利益	3	3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,575	2,930
減価償却費	1,482	1,777
賞与引当金の増減額(△は減少)	24	26
負ののれん発生益	△67	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	2
受取利息及び受取配当金	△15	△19
支払利息	14	11
建設協力金の家賃相殺額	64	75
預り建設協力金の家賃相殺額	△11	△10
売上債権の増減額(△は増加)	△60	△15
たな卸資産の増減額(△は増加)	△655	△634
その他の流動資産の増減額(△は増加)	769	7
仕入債務の増減額(△は減少)	△518	△292
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△653	92
その他の固定負債の増減額(△は減少)	46	45
その他	13	5
小計	3,009	4,001
利息及び配当金の受取額	3	6
利息の支払額	△13	△9
法人税等の支払額	△1,117	△1,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,881	2,693
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,003	△3,443
無形固定資産の取得による支出	△31	△26
差入保証金の差入による支出	△424	△100
差入保証金の回収による収入	7	7
建設協力金の支払による支出	△214	△172
預り建設協力金の受入による収入	60	47
事業譲受による支出	△46	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△15
長期貸付金の回収による収入	2	2
その他	△6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,656	△3,700
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	4,200	400
長期借入金の返済による支出	△148	△346
リース債務の返済による支出	△248	△152
株式の発行による収入	—	54
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△308	△350
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,495	△395
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,279	△1,403
現金及び現金同等物の期首残高	6,986	6,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,707	4,712

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。